



# 前澤給装工業株式会社

## 2024年3月期 決算説明会

たいせつな水をサステナブルな未来へつなぐ

本資料に掲載されている見通しは、現在入手可能な情報からの判断に基づいて  
おりますが、様々な要因により変化することがあり、実際の業績を確約するもの  
ではありません。

---

1. 2024年3月期 決算概要

---

2. 2025年3月期 業績計画

---

3. 中期経営計画 経過について

---

4. その他

---



---

# 1. 2024年3月期 決算概要

---

## 前期に続き過去最高売上を達成（増収増益）

### （給水装置事業） セグメント増収・増益

- 底堅い配水管布設替工事の需要や住宅需要が下支え
- 販売価格の改定効果
- 主要原材料である銅価格の高止まりによりコスト増

### （住宅・建築設備事業） セグメント増収・減益

- 新設住宅着工戸数は低調に推移
- ハウスメーカー、ガス会社向けの販売が堅調に推移
- 樹脂原材料等の価格高騰よりコスト増

### （商品販売事業） セグメント増収・増益

- 鋳鉄品の販売が増加
- 仕入価格の高騰

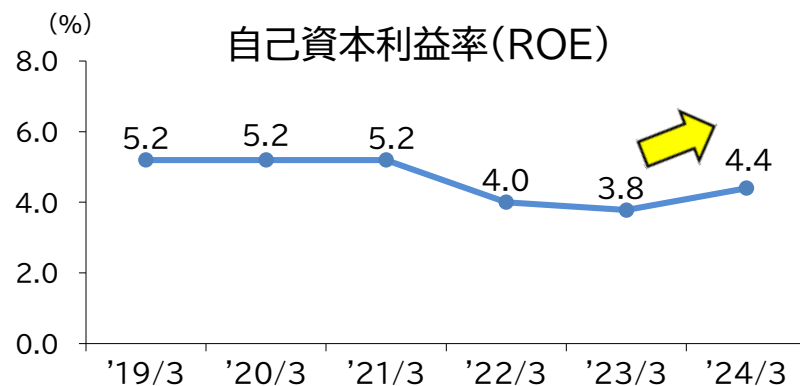
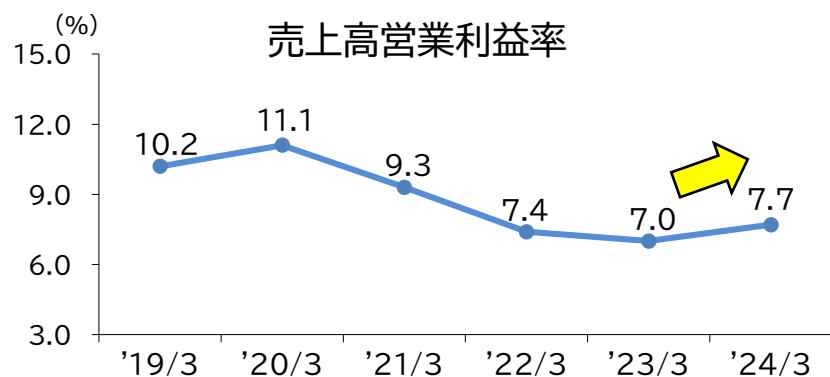
# 2024年3月期 決算概要

## ◆業績

単位：百万円

	2023年3月期		2024年3月期		前期比	
	実績	構成比	実績	構成比	金額	%
売上高	31,008	-	32,008	-	+1,000	+3.2%
営業利益	2,184	7.0%	2,466	7.7%	+282	+12.9%
経常利益	2,267	7.3%	2,598	8.1%	+330	+14.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,433	4.6%	1,681	5.3%	+248	+17.3%

計画比		
計画	増減額	増減率
31,500	+508	+1.6%
2,250	+216	+9.6%
2,350	+248	+10.6%
1,580	+101	+6.4%



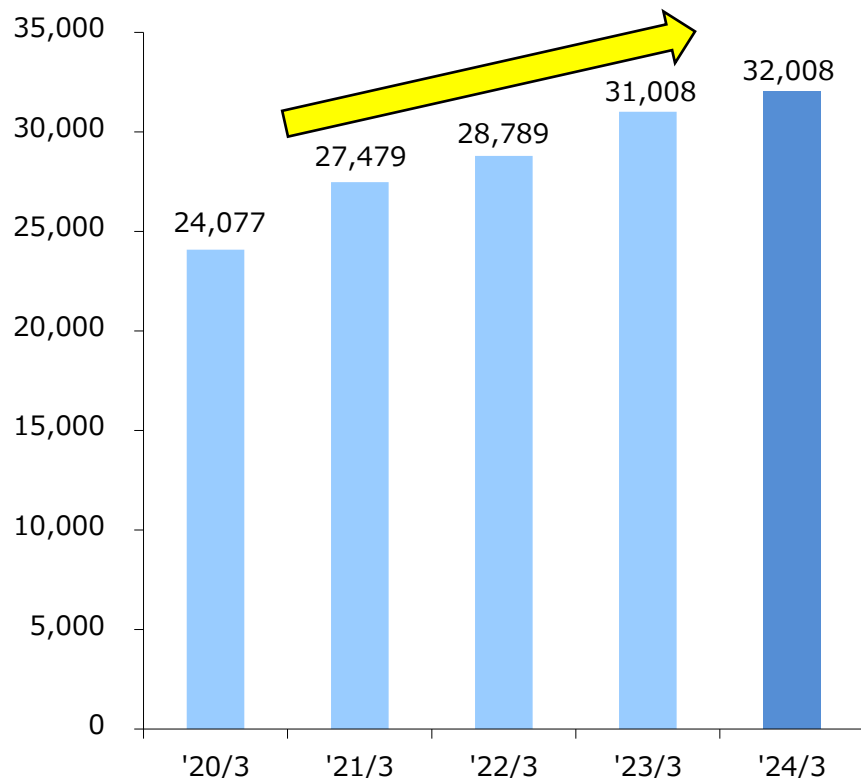
**増益により利益率好転**

# 2024年3月期 決算概要

## ◆決算概要

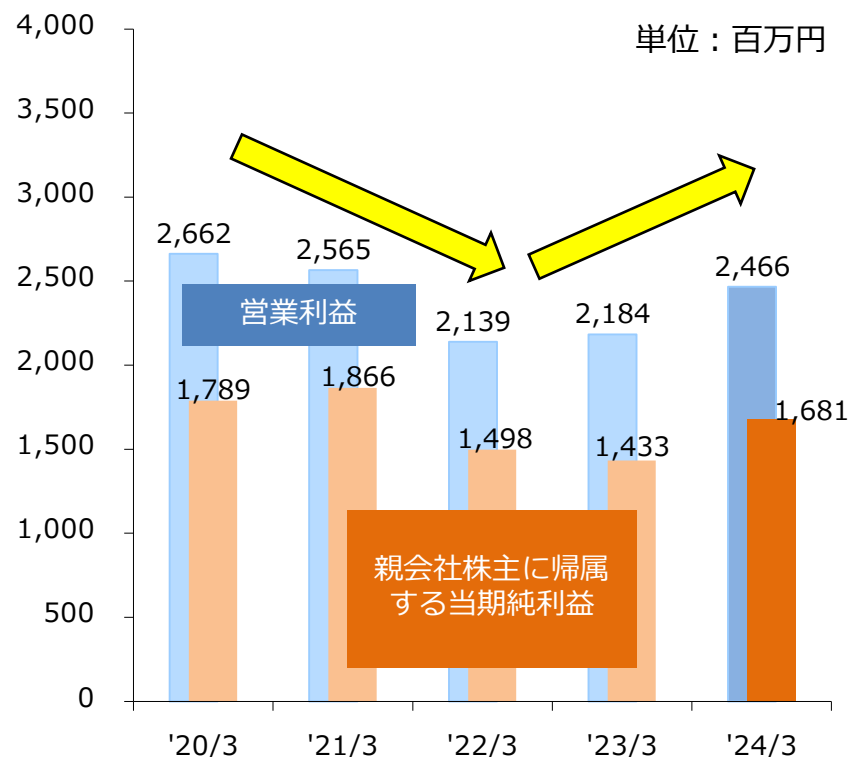
### 売上高推移

単位：百万円



### 利益推移

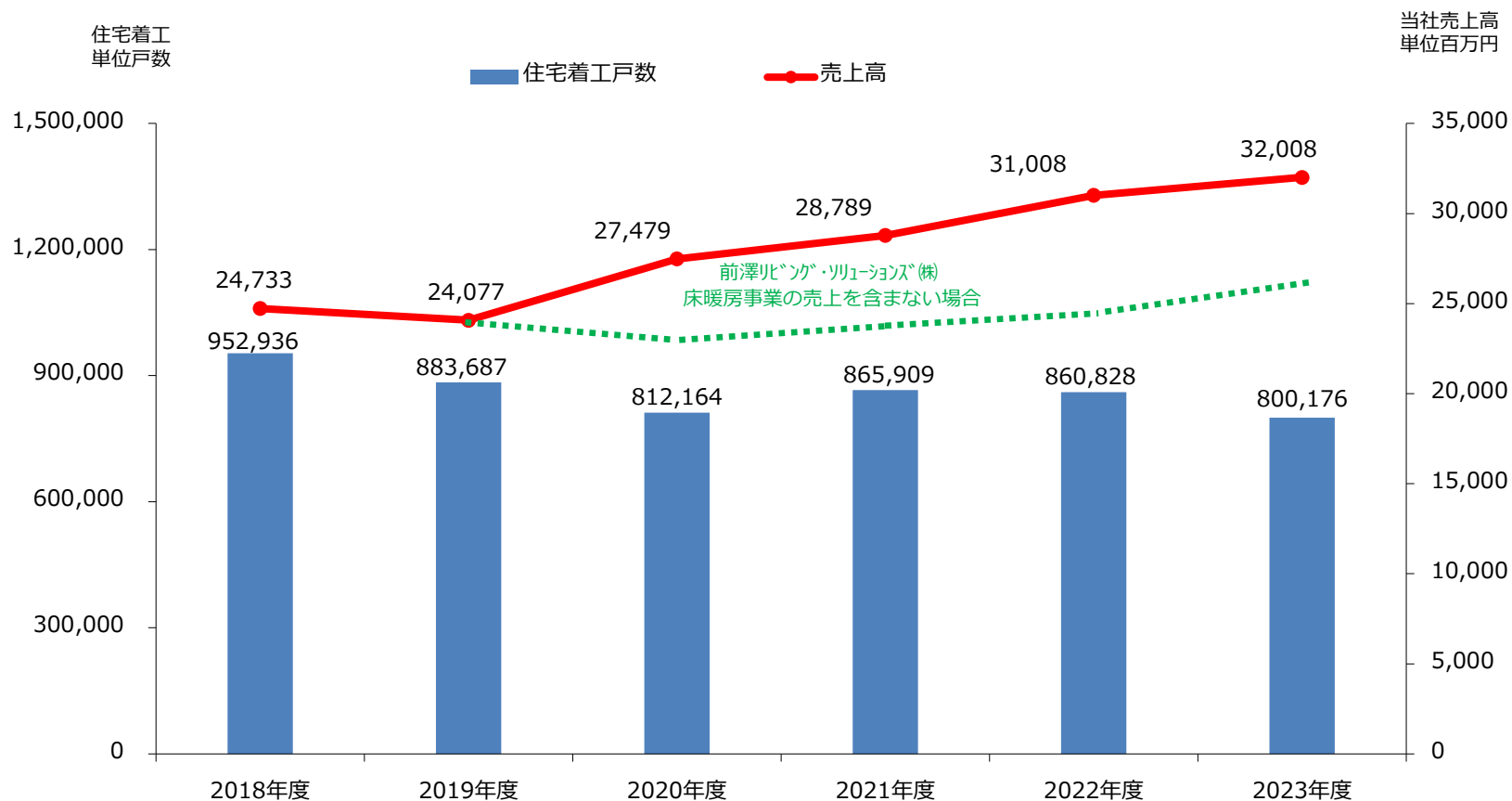
単位：百万円



**原材料価格の高止まりも販売価格の改定効果で増収増益**

# 2024年3月期 決算概要

## ◆売上高と新設住宅着工戸数の推移



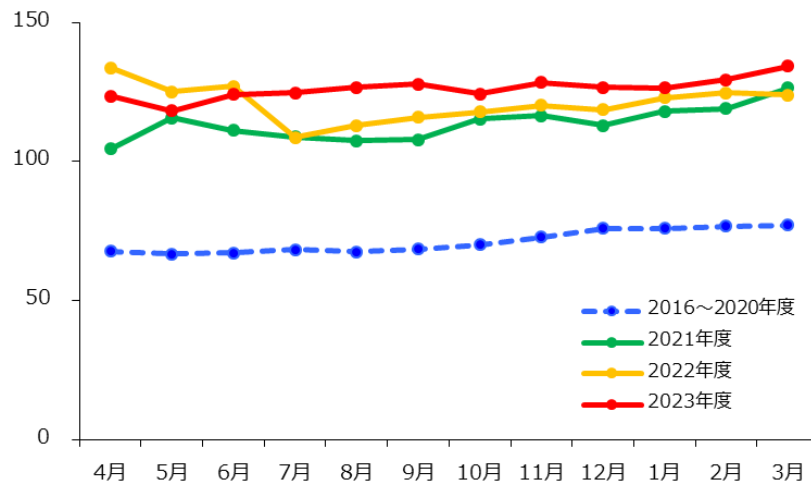
**床暖房事業買収によって成長軌道引上げ**

# 2024年3月期 決算概要

## ◆主要原材料の動向

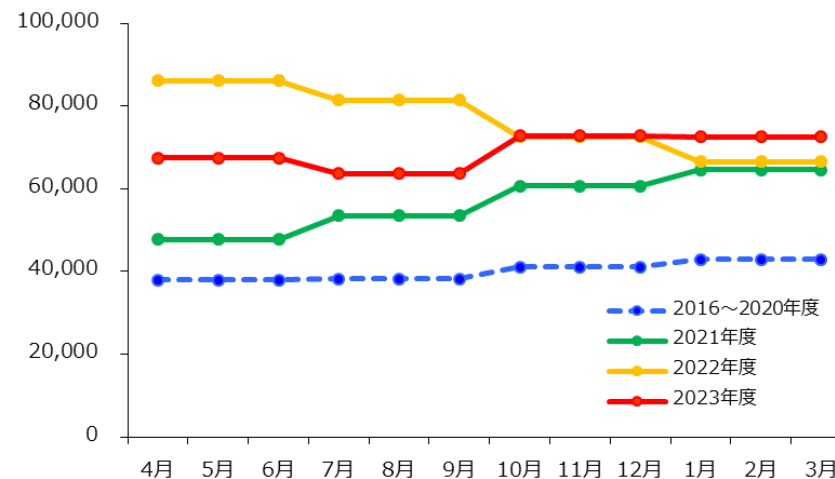
### <銅建値の月平均価格>

単位：万円/t



### <国産ナフサ 基準価格>

単位：円/kl



各原材料の  
使用製品  
(サンプル)

### 給水装置事業製品 (銅製品)



### 住宅設備事業製品 (樹脂製品)



**各事業の主要原材料が上昇・高止まり**



# 2024年3月期 決算概要

## ◆セグメント別の状況

単位：百万円

(セグメント年間売上高)	2023年3月期	構成比	2024年3月期	構成比	前期比	
給水装置事業	16,250	52.4%	17,006	53.1%	+755	+4.6%
住宅・建築設備事業	12,273	39.6%	12,350	38.6%	+77	+0.6%
商品販売事業	2,484	8.0%	2,651	8.3%	+167	+6.7%
合計	31,008	100.0%	32,008	100.0%	+1,000	+3.2%

(セグメント年間利益)	2023年3月期	セグメント 利益率	2024年3月期	セグメント 利益率	前期比	
給水装置事業	4,331	26.7%	5,090	29.9%	+758	+17.5%
住宅・建築設備事業	1,990	16.2%	1,959	15.9%	▲30	▲1.5%
商品販売事業	231	9.3%	259	9.8%	+27	+12.0%
調整額	▲4,369	-	▲4,842	-	▲472	-
合計	2,184	7.0%	2,466	7.7%	+282	+12.9%

**給水装置製品の価格改定効果が利益を牽引**

# 2024年3月期 決算概要

## ◆貸借対照表の状況

単位：百万円

	2023年3月期末 実績	2024年3月期末 実績	前期比	
流動資産	30,675	30,706	+30	◆ 流動資産 +30 現金及び預金 ▲390 電子記録債権 +908 有価証券 ▲400
固定資産	13,967	15,258	+1,290	◆ 固定資産 +1,290 有形固定資産 +153 無形固定資産 ▲233 投資その他の資産 +1,371
資産合計	44,643	45,965	+1,321	
流動負債	5,602	5,712	+110	◆ 流動負債 +110 買掛金 ▲364 電子記録債務 +343 その他 +136
固定負債	816	1,213	+396	◆ 固定負債 +396 繰延税金負債 +343 退職給付に係る負債 +68
負債合計	6,418	6,925	+507	
純資産合計	38,225	39,039	+814	◆ 純資産 +814 利益剰余金 ▲703 自己株式 +629 その他有価証券評価差額金 +812
負債純資産合計	44,643	45,965	+1,321	
自己資本比率	85.6%	84.9%	▲0.7%	

**保有株式の株価上昇で総資産拡大**

# 2024年3月期 決算概要

## ◆キャッシュ・フローの状況

単位：百万円



	2023年3月期	2024年3月期	前期比
現金及び現金同等物（期首）	+13,546	+10,498	▲3,048
同上の換算差額	▲62	▲14	+47
営業活動による収入	▲1,272	+2,060	+3,333
投資活動による支出	▲731	▲273	+457
フリーキャッシュフロー	▲2,003	+1,786	+3,790
財務活動による支出	▲982	▲1,783	▲801
現金及び現金同等物（期末）	+10,498	+10,486	▲11

◆ 営業キャッシュ・フロー	+2,060
税金等調整前当期純利益	+2,595
減価償却費	+672
売上債権・仕入債務増減	▲1,061
未収入金	+190
利息及び配当金の受取額	+137
法人税等の支払額	▲801
◆ 投資キャッシュ・フロー	▲273
定期預金の払戻による収入	+574
有形固定資産の取得	▲727
◆ 財務キャッシュ・フロー	▲1,783
配当金の支払額	▲782
自己株式の取得	▲1,000

**自己株式取得策によりキャッシュは変わらず**

# 2024年3月期 決算概要

## ◆直近3年間の還元推移

- 2022年3月期：当初予想配当は年間20円/株  
→ **増配（10円）により年間30円/株**  
● **自己株式の取得（200百万円）**  

- 2023年3月期：当初予想配当は年間30円/株  
→ **増配（3円）により年間33円/株**  
● **自己株式の取得（200百万円）**  

- 2024年3月期：当初予想配当は年間36円/株  
→ **増配（4円）により年間40円/株**  
● **自己株式の取得（1,000百万円）**

### <さらに株式分割前10年間の還元状況>

◆2012年3月期	年間配当 35円（中間 15円、期末 20円）
◆2013年3月期	年間配当 35円（中間 15円、期末 20円）
◆2014年3月期	年間配当 35円（中間 15円、期末 20円）
◆2015年3月期	年間配当 35円（中間 15円、期末 20円）
◆2016年3月期	年間配当 40円（中間 15円、期末 20円、増配 5円）
◆2017年3月期	年間配当 40円（中間 17円、期末 20円、増配 3円） 自己株式の取得 305百万円
◆2018年3月期	年間配当 40円（中間 17円、期末 20円、増配 3円） 自己株式の取得 356百万円
◆2019年3月期	年間配当 37円（中間 17円、期末 20円） 自己株式の取得 308百万円
◆2020年3月期	年間配当 40円（中間 17円、期末 20円、増配 3円） 自己株式の取得 383百万円
◆2021年3月期	年間配当 45円（中間 20円、期末 20円、増配 5円） 自己株式の取得 308百万円

**5期連続増配・自己株式取得を実施**



## 2. 2025年3月期 業績計画

---

# 売上維持・増益を計画

### 計画の前提

#### (給水装置事業)

- 住宅需要の低下と事業体発注現場の減少を想定
- コロナ禍以降「第3次値上げ」を実施（2024年4月）

#### (住宅・建築設備事業)

- 住宅需要の低下を想定（住宅着工戸数80万戸割れ）
- コロナ禍以降「第3次値上げ」を実施（2024年4月）

#### (商品販売事業)

- 2つの事業の増収に連動
- 本管案件、大型水道設備案件は現段階で不確定

# 2025年3月期 業績計画

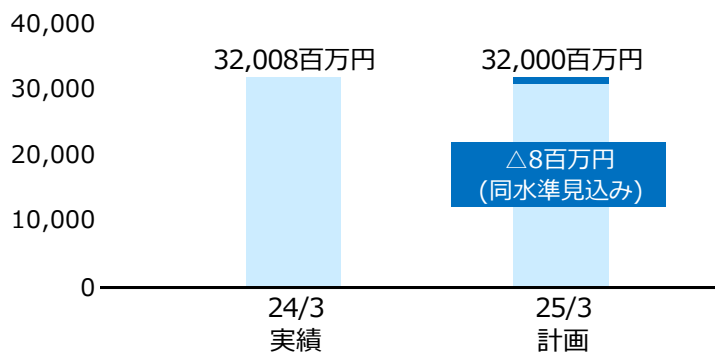
## ◆業績計画

単位：百万円

	2024年3月期 実績	構成比	2025年3月期 計画		前期比	
				構成比		
売上高	32,008	-	32,000	-	▲8	▲ 0.0%
営業利益	2,466	7.7%	2,580	8.1%	+114	+4.6%
経常利益	2,598	8.1%	2,730	8.5%	+132	+5.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,681	5.3%	1,780	5.6%	+99	+5.9%

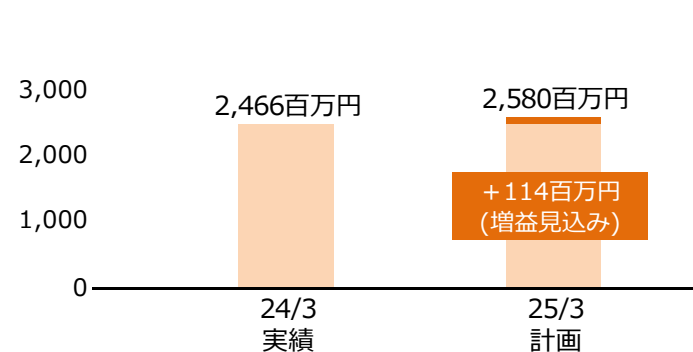
単位：百万円

### 売上高



単位：百万円

### 営業利益



**価格転嫁を継続して確実に浸透させていく**

# 2025年3月期 業績計画

## ◆セグメント別の計画

単位：百万円

セグメント年間売上高	2024年3月期 実績	構成比	2024年3月期 計画		前期比	
				構成比		
給水装置事業	17,006	53.1%	17,430	54.5%	+424	+2.5%
住宅・建築設備事業	12,350	38.6%	12,290	38.4%	▲60	▲0.5%
商品販売事業	2,651	8.3%	2,280	7.1%	▲371	▲14.0%
合計	32,008	100.0%	32,000	100.0%	▲8	▲0.0%

### 主な増益要因

**給水装置事業 ⇒ 価格転嫁**

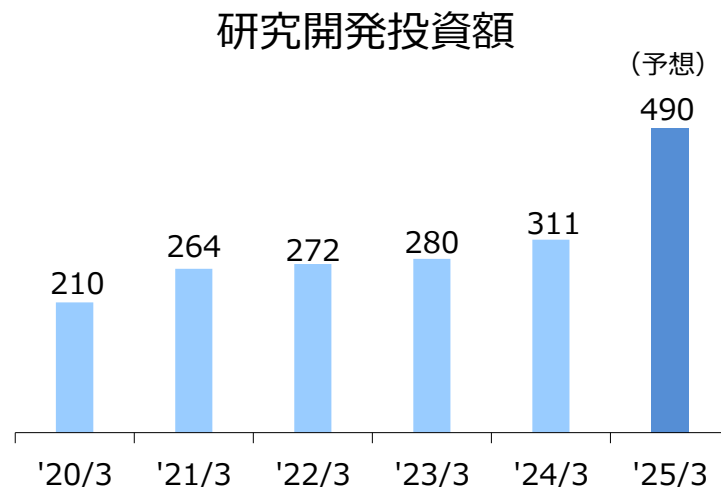
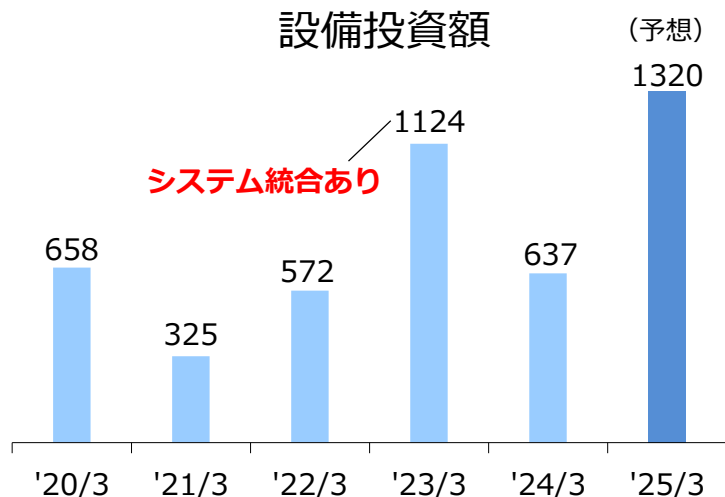
**住宅・建築設備事業 ⇒ 需要を確実に捕捉**



# 2025年3月期 業績計画

## ◆設備投資・研究開発投資の推移

単位：百万円



#### <設備投資の主な計画>

- ◆生産設備を増設・更新
- ◆太陽光発電装置を設置
- ◆基幹システムへの投資

#### <研究開発費投資の主な計画>

- ◆研究開発部門の増員
- ◆耐震化製品への研究投資
- ◆機能化製品への研究投資

**ESG・サステナブル関連投資を増加させていく**



---

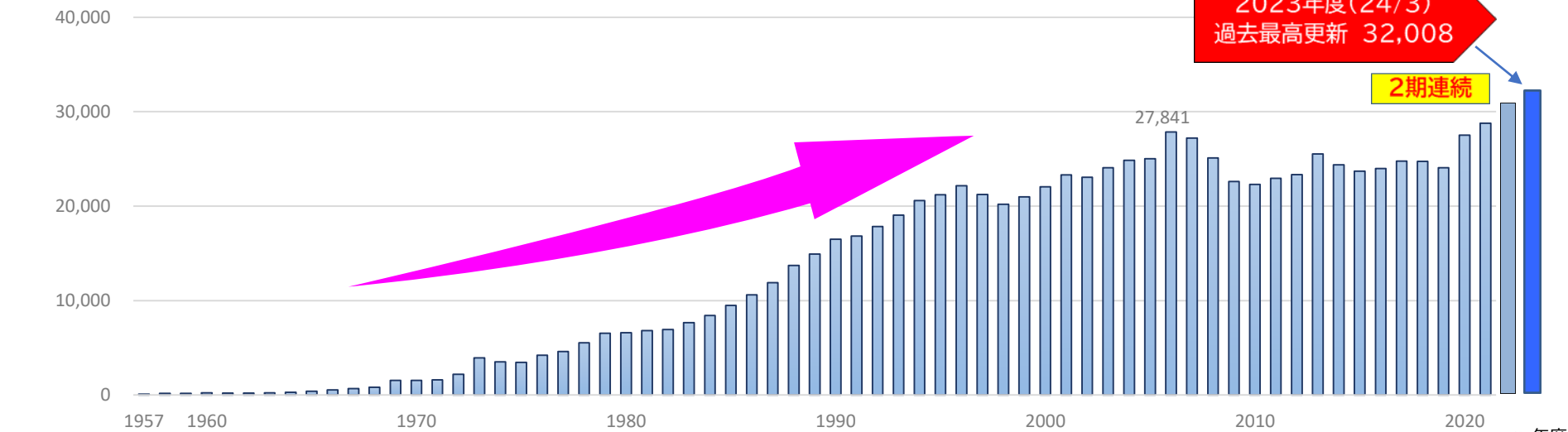
### 3. 中期経営計画 経過について

---

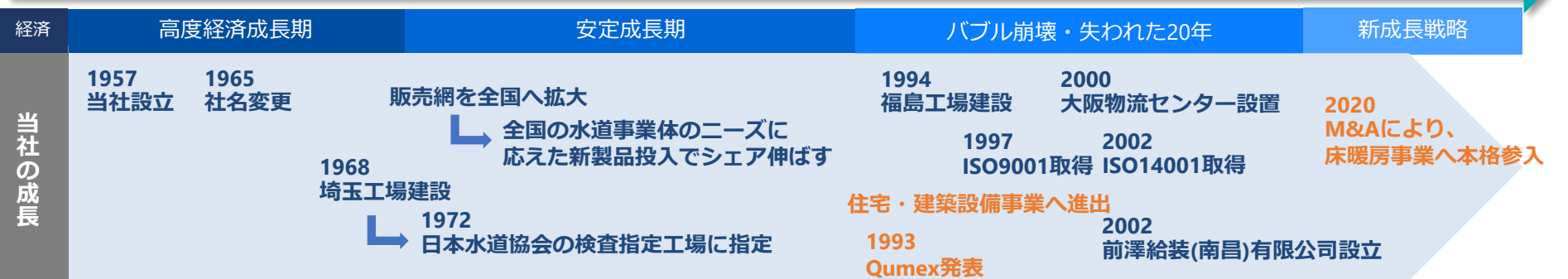
# 成長の歩み

給水装置の総合メーカーとして、生活に欠かせない「水」の安定供給に努めてまいりました  
培った技術をもとに、住宅・建築設備事業へと領域を拡げ、成長を続けています

売上高(百万円)



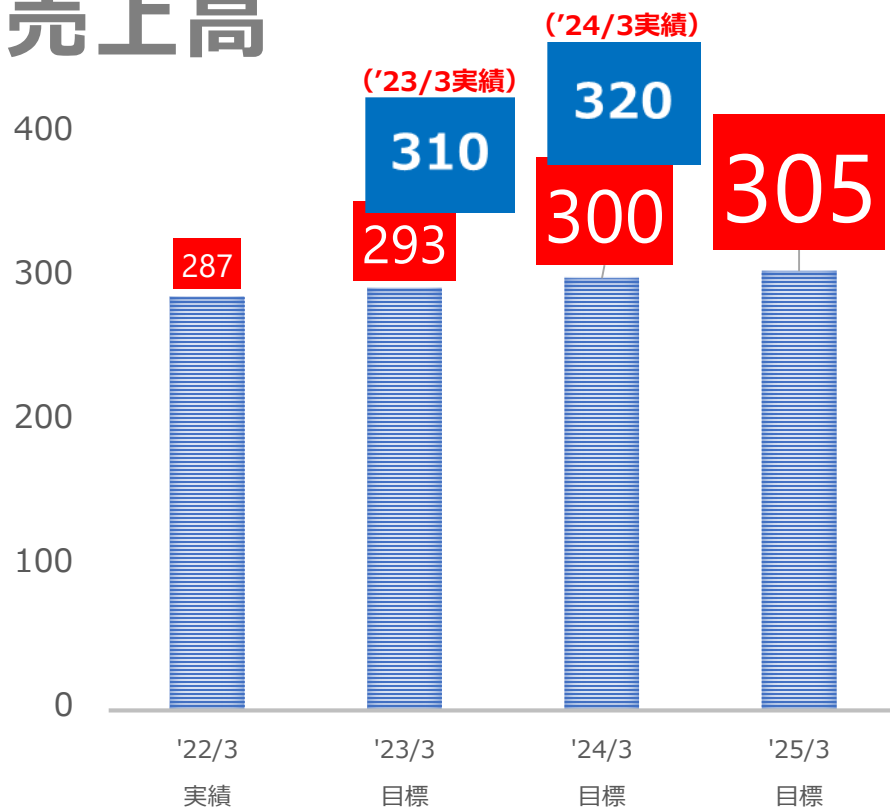
水道普及率(%)	53.4	80.8	93.3	94.7	96.6	97.5	98.1
新設住宅着工戸数(千戸)	452	1,490	1,213	1,665	1,213	819	812



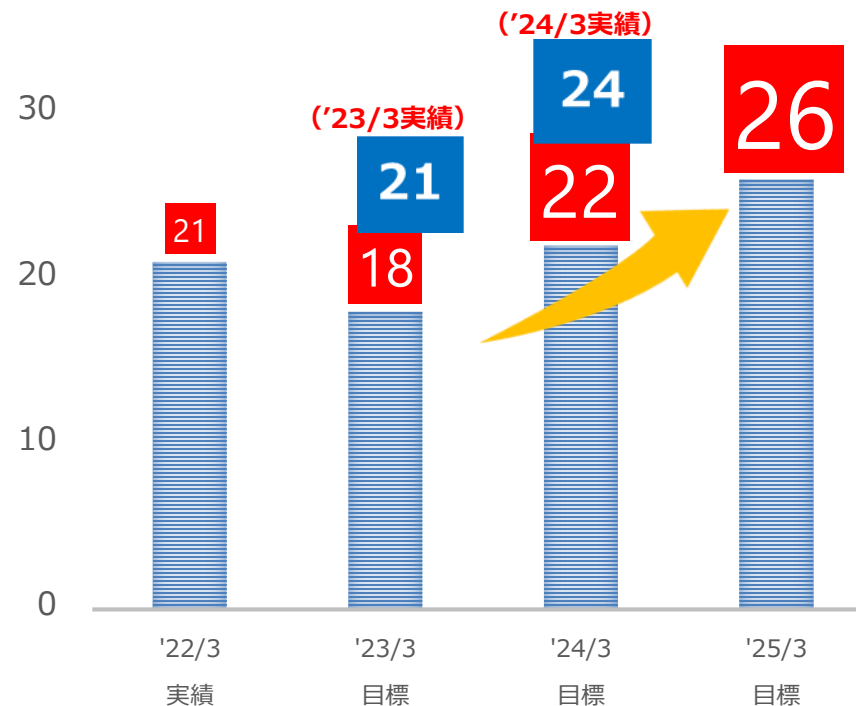
# 中期経営計画 売上高・営業利益 目標

(単位：億円)

## 売上高



## 営業利益



売上高：原材料価格高騰を販売価格に反映させながら、成長分野を拡げてまいります

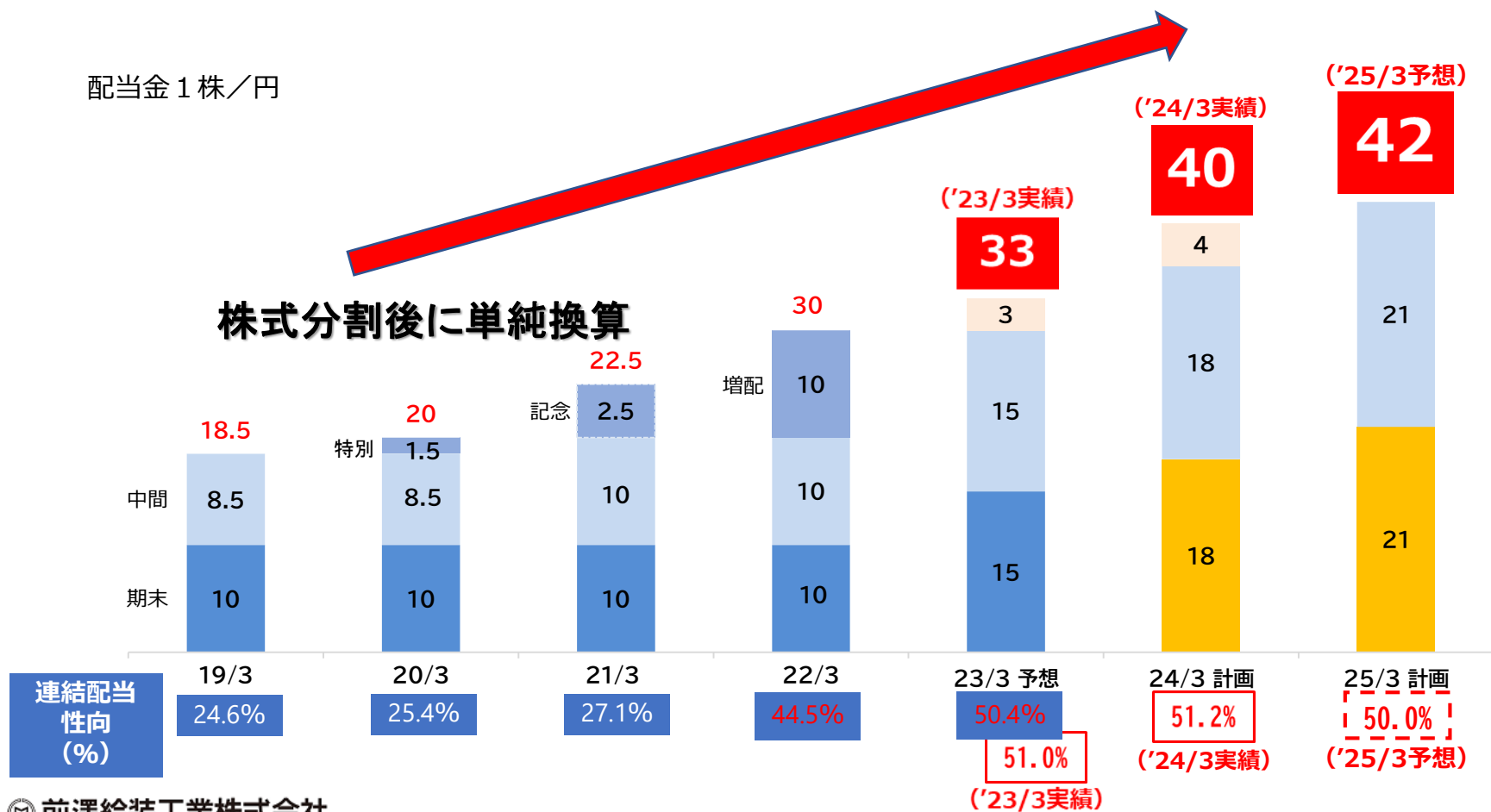
営業利益：急激に進んだ材料コスト高への対応のため、効率化を推進いたします

# 中期経営計画 配当方針

連結配当性向50%を目安に、安定かつ継続的な還元方針

## ＜配当の推移＞

配当金 1株/円



# 還元施策

## 総還元性向を意識した自己株式取得を継続中

### 近年の自己株式取得状況

取得総額  
(百万円)



<2024年5月13日公表>

取得株式：普通株式

取得総数：400,000株（上限）

取得総額：**3億円**（上限）

取得期間：2024年5月15日～  
2024年8月31日

### <ROE・PBRの改善を目指す>

ROE（自己資本利益率）

中期経営計画 **5.0%**以上（現状 **4.4%**）

PBR（株価純資産倍率）

**1.00倍**超えを目指す（現状 **0.69倍**）

### <直近の自己株式取得状況>

◆取得期間

2024年5月15日～2024年5月31日

◆取得した株式の総数

**62,000株**（進捗率：**15.50%**）

◆株式の取得価額の総額

**85,150,600円**（進捗率：**28.38%**）

## 過去3年間の経営指標（参考）

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
売上高営業利益率（%）	7.4	7.0	7.7
ROE（%）	4.0	3.8	4.4
ROA（%）	3.3	3.2	3.7
設備投資（百万円）	572	1,124	637
研究開発投資（百万円）	272	280	311
配当性向（%）	44.5	51.0	51.2
総還元性向（%）	57.8	64.8	110.2
自己株式取得（百万円）	200	200	1,000



## 4. その他

---



# スタンダード市場

## 東京証券取引所市場区分の移行 「プライム市場」 → 「スタンダード市場」 2023年10月

### <スタンダード市場の選択理由>

- 当社事業の「**規模や領域**」がスタンダード市場の**コンセプト**により適合
- プライム市場の上場維持基準に適合するも、**流通株式時価総額**や**1日平均売買代金**の基準に抵触する上場廃止リスクが継続的に存在
- 株主の皆様が安心して当社株式を保有・売買できる**環境の確保**
- プライム上場維持の負荷を本来の事業成長分野に**集中的に投下**することで、**持続的な成長**と中長期的な**企業価値の向上**を目指す

### <各上場維持基準に対する当社の適合状況（2023年3月末時点）>

	株主数	流通株式数	流通株式時価総額	流通株式比率	1日平均売買代金	月平均売買高	純資産の額
プライム市場 上場維持基準	800人	20,000単位	100億円	35.0%	0.20億円	—	—
当社の適合状況 2023年3月末	16,446人	137,367単位	130億円	59.7%	0.20億円	5,803単位	382億円
スタンダード市場 上場維持基準	400人	2,000単位	10億円	25.0%	—	10単位	正

# 株主優待制度

## 株主優待制度の変更（2024年3月31日の基準日より）

当社の株主優待制度は開始後19年が経過し、多様な株主様のご要望を勘案した結果、株主優待品の変更を含む株主優待制度の変更をすることといたしました。



### 【変更前の優待内容】

保有株式数	継続保有期間	株主優待内容	贈呈の時期
100株以上	定め無し	クオカード1,000円分	毎年6月予定
200株以上2,000株未満	1年以上	新潟県魚沼産新米こしひかり 3 kg	毎年11月予定
2,000株以上	1年以上	新潟県魚沼産新米こしひかり 5 kg	毎年11月予定

### 【変更後の優待内容】

保有株式数	継続保有期間	株主優待内容	贈呈の時期
200株以上2,000株未満	1年以上	「選べる e-GIFT」 3,000円分	毎年6月予定
2,000株以上	1年以上	「選べる e-GIFT」 10,000円分	毎年6月予定

※詳細につきましては、当社ホームページをご覧ください。

◆会社指針

# Quality, Safety & Originality

～弊社を「人」にあてはめると～

**Quality**

品質は  
人格であり

**Safety**

安全は  
協調であり

**Originality**

独創は  
改革である

本資料に記載されている業績予想・計画ならびに将来予測は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び、将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。